

[江別市] 施策達成度報告書

政策 01 環境と調和する都市の構築

施策 01 循環型社会の形成

主管課：環境室廃棄物対策課

施策の目的

市民・事業者・行政の協働により、資源がリサイクルされ、ごみ排出量が減ることにより環境負荷の少ないまちを目指します。

対象(誰を対象とした指標か)

意図(対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

市民、事業者、行政	資源がリサイクルされ、ごみ排出量が減る。
-----------	----------------------

施策の目的をあらわす指標の動き(成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	後期 目標値
家庭系ごみ、事業系ごみ及び資源物排出量	t	42,539	41,837	42,419	42,256	42,089	42,977	41,966
市民1人当たりごみ排出量	g/日	724	713	724	726	717	734	720

施策の達成状況(25年度)

後期目標の達成状況については、平成23年3月に策定した「江別市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、ごみの排出抑制及び資源化を推進し、最終処分量の抑制に取り組んでいるが、近年の景気の緩やかな回復や、消費税増税前の駆け込み需要に伴い、ごみの排出量は、増という結果となった。  
これを踏まえ、今後は、市民・事業者・行政の協働により、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)の3Rに取り組みやすい環境づくりや意識の啓発を行うほか、市の資源物収集や自治会等の集団資源回収に加え、可能な限り再利用・再資源化ルートの広報等に努めていくことが必要である。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度決算額	24年度決算額	25年度決算額
トータルコスト(千円)	1,808,174	1,813,778	1,802,889	1,759,187	1,783,606
事業費(千円)	1,559,235	1,576,008	1,573,344	1,570,008	1,607,029
人件費(千円)	248,939	237,770	229,545	189,179	176,577

## 基本事業

### 01 ごみの発生・排出の抑制

#### 基本事業の目的

市民・事業者それぞれが、過剰包装の廃止や生ごみの堆肥化など製造・流通・消費過程での改善を行い、ごみを「つぐらない」「ださない」ことにより、ごみの発生量・排出量を減らします。

#### 対象(誰を対象とした指標か)

#### 意図(対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

市民、事業者

ごみの発生量・排出量を減らす。

#### 基本事業の目的をあらわす指標の動き(成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	後期 目標値
家庭系のごみ排出量	t	32,575	31,770	32,140	32,126	31,627	32,183	32,050
事業系のごみ排出量	t	9,964	10,067	10,279	10,130	10,462	10,794	9,916

#### 基本事業の達成状況(25年度)

後期目標の達成状況については、まず、家庭系ごみについては、継続して排出抑制のための啓発に取り組んできたが、景気の緩やか回復や、消費税増税前の駆け込み需要に伴う、家具・家電等の買い替えが多かったことなどから、排出量の増という結果となった。また、事業系ごみについては、分別や適正処理についての啓発に努めてきたが、景気回復等の影響から目標値には届かなかった。

これを踏まえ、今後は、排出抑制の啓蒙啓発等を継続して取り組むほか、事業系は、多量排出事業所に対するごみ排出抑制等について、個別指導等に取り組むことが必要である。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度決算額	24年度決算額	25年度決算額
トータルコスト(千円)	19,770	26,095	27,256	27,250	20,526
事業費(千円)	1,514	1,109	770	797	993
人件費(千円)	18,256	24,986	26,486	26,453	19,533

基本事業の目的

市民・事業者それぞれが、分別収集やリサイクルなど積極的にごみの資源化を推進することにより、再利用・再資源化率を増やします。

対象(誰を対象とした指標か)

意図(対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

市民、事業者	再利用・再資源化量を増やす。
--------	----------------

基本事業の目的をあらわす指標の動き(成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	後期目標値
回収資源化量	t	10,883	12,281	11,058	11,343	11,774	10,569	12,836
資源化率	%	25.6	29.4	26.1	26.8	28.0	24.6	30.6

基本事業の達成状況(25年度)

後期目標の達成状況については、民間事業者による資源回収ルートが多様化が進んだことや、自主回収や持込みの受け入れを行っているスーパーやリサイクル事業者を市として紹介していること、また、道路用資材として利用されているスラグが道路工事の減少により、発注量が少なかったことなどから、目標値には届かなかった。  
これを踏まえ、今後は、市の資源物収集や自治会等の集団資源回収に加え、可能な限り再利用・再資源化ルートの広報等に努めていくことが必要である。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度決算額	24年度決算額	25年度決算額
トータルコスト(千円)	98,642	78,390	75,479	74,357	72,369
事業費(千円)	53,833	51,792	52,203	51,110	52,836
人件費(千円)	44,809	26,598	23,276	23,247	19,533

**基本事業**

**03 適正なごみ処理の推進・啓発**

**基本事業の目的**

市民・事業者に環境意識の啓発を行い、地域全体で適切なごみ処理が行われるようにします。また、ごみの収集・運搬・処理・処分について効率的かつ適正に行い、安全・快適な生活環境をつくります。

**対象(誰を対象とした指標か)**

**意図(対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)**

市民、事業者、行政	正しいごみ排出についての認識と減量化意識の高揚を図る。環境への負荷を極力低減するために効率的に収集し適正な処理・処分を行う。
-----------	--

**基本事業の目的をあらわす指標の動き(成果指標)**

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	後期目標値
不法投棄処理件数	件	97	85	84	98	85	89	87
不適正排出処理件数	件	501	558	559	425	248	241	450
環境クリーンセンター運転停止日数	日	10	2	2	2	2	1	11.2以内

**基本事業の達成状況(25年度)**

後期目標の達成状況については、まず、不法投棄及び不適正排出の処理件数については、平成24年6月に江別ハイタク協議会等と廃棄物等の不法投棄情報提供等に関する協定を締結すると共に、不法投棄防止看板・のぼり等の設置をし不法投棄防止に努めたことや、広報えべつ・ごみコミえべつでごみの不適正排出防止の啓発を行った結果、前年度並みの処理件数となった。また、環境クリーンセンターの運転停止日数については、安全保全上事前停止を行った結果1日のみの停止となった。  
これを踏まえ、今後も、不法投棄及び不適正排出の啓発に努めるほか、環境クリーンセンターの安全、安定運転に努める必要がある。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度決算額	24年度決算額	25年度決算額
トータルコスト(千円)	1,552,092	1,526,651	1,533,056	1,506,355	1,511,767
事業費(千円)	1,427,623	1,409,781	1,410,258	1,427,798	1,435,199
人件費(千円)	124,469	116,870	122,798	78,557	76,568